

災害の備えと確認を!

昨年7月に発生した「平成30年7月豪雨」では、西日本の広い範囲で豪雨による土砂災害や河川のはん濫が発生し、多くの尊い人命が失われました。本市においても雨雲の動きによっては、人命に関わる被害の可能性がありました。危険な場所、緊急避難場所、避難情報の取得方法、気象情報の取得方法、非常持出袋の中身などの確認をしておきましょう。

【問い合わせ先】総務課危機管理室（☎82-1122）

備えあれば
憂いなし



ハザードマップを活用する

事前に危険な場所を確認し、緊急避難場所・避難経路を決めておきましょう。また、「出前講座」でハザードマップの説明をしています。希望する団体は、お問い合わせください。

- ・土砂災害ハザードマップ（平成30年3月更新）
- ・津波ハザードマップ
- ・高潮ハザードマップ
- ・洪水ハザードマップ
- ・ため池ハザードマップ（一部のため池のみ）

◎配布場所 総務課 ※市ホームページにも掲載しています。



情報を入手する

災害に備え、避難情報や気象情報等の入手に努めましょう。

⚠ 防災メール

市では「山陽小野田市防災メール」を配信しています。災害への備えとして、避難情報や気象情報等を携帯電話やパソコンに配信します。

e-sanyo-onoda@xpressmail.jp

へ空メールを送信し、届いた登録用 URL にアクセスし、登録してください。



※登録は無料ですが、メールの受信等にかかる通信費用は利用者の負担になります。

※迷惑メール防止等の設定をしていると、メールが届かないことがあります。

⚠ 緊急速報メール・エリアメール

気象庁が配信する緊急地震速報や津波警報、国・地方公共団体が配信する災害・避難情報を、特定のエリアで携帯電話に一斉にお知らせするサービスです。お使いの携帯電話が、正しく受信設定されているか確認しましょう。登録・受信料は無料です。

※詳しくは、回線契約をしている事業者へお問い合わせください。

⚠ 防災ラジオ

災害時の緊急情報（避難勧告の発令、避難所の開設等）を受信したときに自動的に電源が入り、最大音量で放送が流れる「山陽小野田市防災ラジオ」を販売しています。

◎負担金 2,000 円

◎申込方法 総務課に備え付けの申込書に記入し、負担金を添えて総務課に提出してください。申込書は、市ホームページからもダウンロードできます。

※注意報、警報などの気象情報や緊急地震速報等は放送されません。

※毎月第1月曜日 12:00 ～に緊急放送試験を実施していますが、梅雨入り前の5月30日(木) 10:00 ～にも緊急放送試験を実施します。

